



各位

2024年5月24日

征矢野建材 林地残材を回収する循環型林業を推進 大型破碎機導入により チップ供給能力増強

征矢野建材株式会社(本社:長野県松本市 代表取締役会長:有賀 博)は、大型破碎機(AK640K)を導入し、循環型林業を推進していきます。

【AK640K 導入の背景】

伐採・造材した際に発生する枝葉や幹の末端部分(短コロ)は基本的に林地に残されることが多いことから林地残材と呼ばれています。AK640Kは、この林地残材を均質なチップとして破碎可能な機械です。

従来の切削タイプの機械では、小石や異物による故障、品質不良による発電所での詰まり等、投入の手間がかかっていました。

AK640Kは、多少の小石等異物への対応が可能で、品質が均一化、従来の15倍の破碎速度を誇り、大幅な生産性向上を図ることができます。



【林地残材回収による循環型林業の構築】

林地残材は、植林を行う上でも障害となっていました。これまで捨てられていたものが資源として活用できるうえ、新たに植林を行う場所が生まれるため、伐る・使う・植える・育てるの循環型林業を推進していきます。

【長野県内林業事業者との連携】

林地残材を収集するために6月中旬以降、長野県内各地にコンテナを設置していきます。林業事業者が、コンテナに林地残材を投入、これをソヤノウッドパークに輸送し、燃料用チップに加工します。



長野県内林業事業者との連携による収集量の確保に加え、AK640Kの加工能力を活用し、【信州F・POWERプロジェクト】に必要な燃料用チップの生産に努めてまいります。

【取材に関するお問合せ】

綿半ホールディングス株式会社 広報室
住所 長野県飯田市北方1023-1 TEL 0265-25-8155 MAIL ir@watahan.co.jp

【お取引に関するお問合せ】

征矢野建材株式会社 ソヤノウッドパーク 担当:傘木
住所 長野県塩尻市片丘 8501-1 TEL 0263-55-1290 MAIL t.kasagi@watahan.co.jp